



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エクセル

コード番号 7591 URL <http://www.excelweb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 善夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経財本部長兼経理部長 (氏名) 進藤 龍生

TEL 03-5733-8404

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	56,783	△8.7	907	△43.6	877	△40.1	693	△7.4
23年3月期第3四半期	62,217	15.3	1,609	24.3	1,466	17.0	749	△14.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 425百万円 (△1.4%) 23年3月期第3四半期 431百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第3四半期	80.05	—
23年3月期第3四半期	86.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
24年3月期第3四半期	35,233	22,721	64.5	2,621.80
23年3月期	39,784	22,556	56.7	2,602.68

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 22,721百万円 23年3月期 22,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	78,000	△4.8	1,260	△29.8	1,260	△26.6	740	△19.1	85.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	9,086,755 株	23年3月期	9,086,755 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	420,367 株	23年3月期	420,227 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	8,666,466 株	23年3月期3Q	8,666,617 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のわが国経済の状況は、東日本大震災からの復旧・復興が景気浮揚の先導役を果たす展開が予想されましたが、欧州諸国の財政不安が収まらず、米国景気の動向も万全とは言いがたく、これらの帰結としての円高への市場介入での対応も小康状態を現出したのみで、想定外のタイでの洪水によるサプライチェーンの混乱もある中、消費税増税議論、TPP等国内案件も山積して、新年の景気は不安材料を抱えた出発となりそうな様相を呈しております。

こうした状況下、当社グループの属する電子部品業界では為替要因による海外シフトの動きが続く一方で、タイ洪水被害によるサプライチェーンへの影響を測り、回復の方途を探る四半期となりました。

当社グループにおいては顧客の海外シフトに対応しグローバルな視点で営業体制を強化することにより業績の確保に努めましたが、当社を取り巻く種々環境の変化の影響により、売上高は567億83百万円（前年同期比8.7%減）となりました。

また、各品目別の概況は次のとおりであります。

(液晶デバイス) 海外携帯電話向け小型液晶及びアミューズメント向け液晶デバイスが厳しい市況環境の変化により減少し、売上高は129億39百万円(前年同期比36.4%減)となりました。

(半導体・集積回路) 海外子会社におけるウエハービジネスは伸長しましたが、携帯電話向けC-MOS及びデジタルカメラ向けCCDの高流変更による減少により売上高は79億88百万円(前年同期比18.9%減)となりました。

(電子部品・その他) 海外子会社における液晶モジュール向けデバイスの堅調な推移により、売上高は355億80百万円（前年同期比12.7%増）となりました。

(生産) 自社製品であるバックライトは、携帯電話向けの減少により、売上高は2億75百万円(前年同期比42.1%減)となりました。

利益面では、売上原価532億71百万円を控除した売上総利益は35億11百万円(前年同期比18.2%減)となり、人件費15億45百万円を中心とする販売費及び一般管理費は26億4百万円であり、結果営業利益は9億7百万円(前年同期比43.6%減)となりました。

営業外収益及び費用では仕入割引52百万円、負ののれん償却額46百万円、及び為替差損1億25百万円等を計上した結果、経常利益段階では8億77百万円（前年同期比40.1%減）の利益となっております。

特別利益及び損失では、特別損失に投資有価証券評価損18百万円等を計上した結果、税金等調整前四半期純利益は8億49百万円となり、税金費用を控除して当四半期の四半期純利益は6億93百万円（前年同期比7.4%減）となっております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本では液晶デバイスを中心に売上高は189億25百万円(前年同期比31.5%減)となりました。また、アジアにおいては海外子会社による液晶モジュールの売上を中心として売上高は378億57百万円(前年同期比9.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の連結総資産は、352億33百万円（前連結会計年度末対比45億51百万円、11.4%の減少）となりました。

資産では、受取手形及び売掛金159億27百万円を中心とする流動資産が314億85百万円で、総資産の89.4%を占め、固定資産37億48百万円が残りの10.6%を占めております。

一方、負債合計125億11百万円(前連結会計年度末対比47億16百万円、27.4%の減少)のうちでは支払手形及び買掛金61億1百万円と短期借入金46億63百万円がその主なものとなっております。

純資産の部では、純資産合計は227億21百万円、前連結会計年度末対比1億65百万円、0.7%の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点では変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,211	5,885
受取手形及び売掛金	17,580	15,927
商品及び製品	7,798	9,162
仕掛品	5	2
原材料	41	25
その他	362	504
貸倒引当金	△23	△23
流動資産合計	35,976	31,485
固定資産		
有形固定資産	1,896	1,841
無形固定資産	112	146
投資その他の資産		
その他	1,923	1,793
貸倒引当金	△124	△32
投資その他の資産合計	1,798	1,760
固定資産合計	3,808	3,748
資産合計	39,784	35,233
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,330	6,101
短期借入金	4,332	4,663
1年内償還予定の社債	620	310
未払法人税等	160	—
賞与引当金	162	62
役員賞与引当金	33	8
その他	383	272
流動負債合計	16,023	11,419
固定負債		
退職給付引当金	405	325
資産除去債務	6	6
負ののれん	375	328
その他	418	432
固定負債合計	1,204	1,092
負債合計	17,228	12,511

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,086	3,086
資本剰余金	3,126	3,126
利益剰余金	17,841	18,275
自己株式	△571	△571
株主資本合計	23,483	23,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251	226
為替換算調整勘定	△1,179	△1,423
その他の包括利益累計額合計	△927	△1,196
純資産合計	22,556	22,721
負債純資産合計	39,784	35,233

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	62,217	56,783
売上原価	57,925	53,271
売上総利益	4,292	3,511
販売費及び一般管理費	2,682	2,604
営業利益	1,609	907
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	17	31
仕入割引	56	52
負ののれん償却額	46	46
その他	17	10
営業外収益合計	144	148
営業外費用		
支払利息	43	35
為替差損	223	125
その他	20	17
営業外費用合計	287	178
経常利益	1,466	877
特別利益		
償却債権取立益	6	—
固定資産売却益	0	5
貸倒引当金戻入額	2	—
特別利益合計	9	5
特別損失		
固定資産売却損	7	—
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	232	18
減損損失	—	3
会員権売却損	0	—
貸倒引当金繰入額	2	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14	—
事業所閉鎖損失	—	10
特別損失合計	257	34
税金等調整前四半期純利益	1,217	849
法人税、住民税及び事業税	267	108
法人税等調整額	200	47
法人税等合計	468	155
少数株主損益調整前四半期純利益	749	693

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
四半期純利益	749	693

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	749	693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31	△24
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	△347	△243
その他の包括利益合計	△317	△268
四半期包括利益	431	425
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	431	425

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益計 算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,610	34,607	62,217	-	62,217
セグメント間の内部売上高又は振替 高	6,783	612	7,396	△ 7,396	-
計	34,393	35,220	69,613	△ 7,396	62,217
セグメント利益	890	682	1,572	37	1,609

(注)1 セグメント利益の調整額37百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益計 算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	18,925	37,857	56,783	-	56,783
セグメント間の内部売上高又は振替 高	4,290	762	5,052	△5,052	-
計	23,215	38,620	61,835	△5,052	56,783
セグメント利益	207	656	863	43	907

(注)1 セグメント利益の調整額43百万円は、主にセグメント間取引の消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。